ふくし ききんじょせいさきしょうかい ふくし **福祉基金助成先紹介** 「福祉ファイル21」その 51

さっぽろえんゆうじゅくじ しゅ ゃかんちゅうがく 札幌遠友塾自主夜間中学



「受講生と気持が通じあ 「受講生と気持が通じあ うことが一番大切です」 はな だいひょう くどうけいいち と話す代表の工藤慶一 さん

07年度の助成先9団体の活動を順次紹介します。今月は、
びょうき ひんこん せんそう さまざま りゅう ぎ む きょういく う 病気・貧困・戦争など様々な理由から義務教育を受けられなか
った人に、ボランティアで勉強を教える活動に取り組んでいる
さっぽろえんゆうじゅくじ しゅ やかんちゅうがく だいひょう くどうけいいち はなし 「札幌遠友塾自主夜間中学」代表の工藤慶一さんにお話を
書

学ぶことが生きる喜びに

●学びを求める大勢の人たちの声に応えたい

私が参加していた「札幌遠友塾読書会」で、大阪の夜間中学の先生をしていた人の話しを聞いたことが設立のきっかけでした。1年間の準備期間を経て、この読書会の有志で1990年4月に自主夜間中学を札幌市民会館に開設しました。

「学びたい人が生きることのあかしと喜びを見出せる場、作間と共に楽しく学べる場」を目指した塾には、予想を超える120名ぐらいの人が集まりました。最初はどんな授業をどの様にすればいいのか、何から何まで分からないことばかりでしたが、出来るところからやってきました。

受講生の年代は10代から80代までと幅広く、戦争や病気、貧困のため学校に通えなかった人、障がいを理由に就学を免除され義務教育を受けられなかった人など、 様々な事情を抱える人が一緒に学んでいます。07年度は28名の新入生を迎え、総勢 85名でスタートしました。みんな学べる喜びでキラキラしています。



えいこ じゅぎょう ねっしん う じゅこうせい みな 英語の授業を熱心に受ける受講生の皆さん

ラス」を設けています。この 17年間で卒業生は 253名になりました。

スタッフは全員ボランティアで現在70名。学生・主婦・現役教師などのほか、スタッフになった卒業生もいます。

●すべての人に義務教育を

今年は市民会館閉鎖のため、会場が札幌市教育文化会館に移りました。会場使用 りょう うんえいひ かね きょうざい な はしょ すく げんじょう 料や運営費にお金がかかりますし、教材の置く場所も少ないのが現状です。

道内には現在、公立夜間中学がひとつもありません。函館や釧路から通っている

ではこうせい
受講生もいるので、全道各地に学校があればよいのですが、ボランティアによる運営

には限界があります。最近は、中国残留邦人や外国人、不登校の経験者などが増え、

せんもんてき もしき 専門的知識がないと対応出来ないケースも出て来ています。

私が 17年間続けてきて良かったと思うのは、人間ってこんなに温かいものなのかと思える人たちに出会えたことです。運営していくには色々な苦労もありますが、辛い思いをしてきた人たちが学びの中で自信を取り戻し、新たな一歩を踏み出す場に立ち会えることは、私たちにとって大きな喜びです。

(生活クラブ生活協同組合 機関誌 チュプ 2007年6月 No.293)